

緑丘町内会の主な出来事

<免責事項>

- 当該情報において、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めています。しかし、誤情報が含まれていたり、情報が古くなったりすることもあります。必ずしも正確性を保証するものではありません。
- 当該情報を利用する場合は、自己責任で行う必要があります。
- 当該情報を無断転載することを禁止します。引用の範囲を超えるものについては、法的処置を行います。転載する際には、ご連絡いただけますようお願いいたします。
- 当該情報に掲載された内容によって生じた損害等の一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

令和元年 現在

年月日	出来事	概要
明治 22 年 4 月 1 日	上尾町の誕生	市町村制施行により、上尾宿、上尾村、上尾下村、柏座村、谷津村、春日谷津村の 1 宿 5 カ村が合併し、上尾町が誕生。
明治 22 年 4 月 1 日	上平村の誕生	上村、久保村、西門前村、南村、須ヶ谷村、菅谷村、平塚村の 7 カ村が合併し、上平村が誕生。
昭和 22 年	第二耕地整理組合設置・分譲	現在の緑丘二丁目・緑丘四丁目の大部分を所有する地主において第二耕地整理組合を設置し区画のうえ分譲した。
昭和 22 年	「みどりヶ丘」の名称誕生	第二耕地整理区画にふさわしい名称を公募した結果「みどりヶ丘」の名が採択された。
昭和 23～27 年	緑丘庁内の氏神様・稲荷神社	稲荷神社は、京都伏見稲荷大明神の末社にして、祭神は宇迦之御魂神（うかのみたまのかみ）である。古くからの言い伝えによると、300 余年前から木曾街道脇（現稲荷神社付近）に大きな祠があり、旅人の憩いの場所であったが、旅人の火の不始末から消失、長年再興されること無く放置されていた。昭和 23～24 年ごろ祠跡と地続きの地主さんが開墾していたところ、木箱の上に首の取れた狐の像を発見、そのころ、祠跡付近に遊びに来た子どもたちが、意味も無く怪我や病気になるので、御嶽さんに祈祷して戴いたところ「京都伏見稲荷神社の白狐が再建を願っている」とのお告げがあり、近所の篤志の方々が石像の稲荷様をみかん箱に入れてお祭りしたのが現在の稲荷神社の始まりであるといわれています。昭和 27 年ごろ、篤志の方々が神社建設を目指し、寄付を仰いだ。その時期に緑ヶ丘町会が設立、町会役員

年月日	出来事	概要
		も建設に奔走し、京都伏見稲荷神社に御神体の分身を勧請した。篤志の方々及び町会役員の努力により、昭和28年3月までに社殿・鳥居が完成し、初午祭等のお祭りを続けており、祭主は第2代町会長にお願いし以後町会長が勤めています
昭和27年5月1日	緑ヶ丘町会創立	前記の分譲地及びその周辺に徐々に民家が建設され、「電灯設置の交渉を住民が結束して行う」ということが発端になり「緑ヶ丘町会」を創立した。 ※ 町会役職員の構成 町会長・副会長・班長・会計及び書記
昭和22年～27年	道普請・道路整備	緑丘地区の大部分の道路は、昭和22年、第二耕地整備組合によって、1区画2,000坪(6,600平方尺)に区画された道路である。 当初雑木林の中に、道路部分は立木が切られ、境界に細い角材が打ち込まれており、家が建ち道を歩くためには、まず、道作りからはじめなければならなかった。草刈をし、気の根っこを開墾するように掘りお越し、土を均していく。 昭和27年から、初代町会長は春秋の町会行事として、道普請を実施した。上尾駅から機関車の使用済みの石炭殻を交渉して貰い敷いて行った。 町役場(現上尾市役所)から道路補修用として砂利が運ばれそれぞれの区域に敷いて行った。 また、昭和40年ごろには、町会の行事として木障切り(こさぎり)を行った。これは、道路上部に木の枝が張り出し、通行・電線障害になっているものを切り落とす作業。
昭和27年7月	夏祭り開始	町内会主催による夏祭りを開始した。
昭和28年3月	稲荷神社の初午祭	町内会の氏神様として、現在の緑丘二丁目の旧公民館となり、稲荷神社社殿・鳥居を建設、勧請し初午祭を行った。
昭和29年	子ども神輿、柏座より譲受け	昭和27年町会創立時から、樽神輿を造り、子供主体のお祭りでしたが、昭和29年に柏座町会から、本物の子ども神輿を譲受け、より一層盛り上がった祭りとなり、旧公民館が出来るまでは、役員宅に預かってもらう苦勞もあった。なお、子ども神輿も40数年使用し老朽化により、平成7年7月に現在の神輿に新

年月日	出来事	概要
		調し活気溢れる巡行を繰り広げている。
昭和 29 年	東武バス運行開始	現在の緑丘二丁目のガッテン寿司・焼肉屋の所に東武バス上尾出張所が開設され、バス 25 台を持って運行開始した。
昭和 29 年	稲荷神社敷地寄付	稲荷神社敷地の寄付を受けた。
昭和 30 年 1 月 1 日	新上尾町の誕生	上尾町・平方町・原市町・大石村・上平村・大谷村の 3 町 3 村が合併し新上尾町が誕生した。
昭和 33 年 7 月 15 日	上尾市の誕生	上尾市が埼玉県下 19 番目の市として誕生。
昭和 34 年 4 月 1 日	プリンス公園開設	皇太子ご成婚を記念して、緑丘三丁目(現在の P A P A 北上尾店の敷地)に野球場、テニスコートが併設された大規模公園(プリンス公園)が開設された。
昭和 37 年 5 月 1 日	国道 1 7 号線開通	国道 1 7 号バイパスが開通した。
昭和 38 年 4 月 1 日	町会役員構成改正	町会役員として「衛生」を置くこととした。 (これまでは、会長・副会長が兼務。)
昭和 40 年 8 月	子ども会結成	「緑ヶ丘子ども会」を結成した。
昭和 40 年 8 月	町会役員構成改正	子ども会会長を町会役員に加えることとした。
昭和 40 年 11 月 23 日	旧公民館の落成	現在の緑丘二丁目の稲荷神社隣に旧公民館を建設し落成式を行った。
昭和 40 年 11 月 23 日	稲荷神社遷座祭	公民館落成式に合わせ稲荷神社遷座祭を行った。
昭和 42 年 7 月 1 日	住居表示実施 「緑丘」誕生	下上尾、東町、本町及び緑ヶ丘区域を対象とした住居表示の実施により、正式な「緑丘」の地名が誕生した。
昭和 42 年 7 月 1 日	町内会の名称及び組織改正	「緑丘」の誕生に伴い、「緑ヶ丘町会」の名称を「緑丘町内会」と改称し、また、班を編成し、現在のように改正した。
昭和 42 年 7 月 1 日	町会役員構成改正	会計を統括会計とし、地区会計を設けた。 衛生を統括衛生とし、地区衛生を設けた。
昭和 46 年 6 月	旧公民館用地寄贈	旧公民館用地を上尾市に寄贈した。
昭和 47 年 4 月 1 日	子ども会育成会の誕生	「緑丘子ども会」を「緑丘子ども会育成会」に改称し組織を改正した。
昭和 47 年 8 月	納涼盆踊り大会の開始	町内会主催による盆踊り大会を、プリンス公園において始めて実施した。 盆踊りは、当初 8 月の盆過ぎ、二夜にわたり開催、夕方景気付けに音花火を打ち上げ、10 数軒の露天商も出て、踊りも盛況で 2 重 3 重の輪を造り 2 夜とも深夜まで楽しんだ。
昭和 48 年 4 月 1 日	環境衛生推進地区の指	環境衛生推進地区の指定を受け、町内の環境美化推

年月日	出来事	概要
	定	進活動を展開した。
昭和 48 年 7 月 1 日	新尾公民館建設用地の確保	規模の大きな公民館の建設が必要となり上尾市に要望したところ、現用地の公有財産使用許可を得た。
昭和 49 年 8 月	新公民館の落成	緑丘二丁目に新公民館を建設し落成式を行った。
昭和 49 年 11 月 23 日	緑丘長寿会結成	緑丘長寿会が結成された。
昭和 49 年	旧公民館用地の貸付契約	旧公民館用地について、上尾市と公有財産貸付契を結んだ。
昭和 50 年 1 月	餅つき大会開始	親子餅つき大会を開始した。
昭和 50 年 2 月 1 日	上尾保健センター業務開始	上尾保健センターが業務開始した。これに伴い愛育班の支援活動が行われた。
昭和 50 年 4 月 1 日	町内会役員構成の改正	新公民館落成に伴い町内会役員として、公民館管理部長を設けた。
昭和 51 年 8 月	スポーツ広場会場	緑丘二丁目にスポーツ広場(現緑丘広場)を開場した。
昭和 52 年 4 月 1 日	体育部の結成	「緑丘体育部」を結成した。
昭和 52 年 4 月 1 日	町内会役員構成の改正	体育部長を町内会役員に加えることとした。
昭和 52 年 4 月 1 日	緑丘保育所の開設	緑丘二丁目に緑丘保育所が開設された。
昭和 52 年 12 月 4 日	上尾医療センター開設	緑丘二丁目に上尾医療センターが開設された。
昭和 53 年 5 月	大運動会開始	町内会主催による大運動会が開設された。
昭和 58 年 8 月	稲荷神社鳥居の建て替え	鳥居が台風で倒れたため建て替えるとともに、白狐一対を建設した。
昭和 63 年 11 月 3 日	文化祭開始	公民館改築を記念し、文化祭を緑丘公民館及びスポーツ広場(現緑丘広場)で行われた。
昭和 63 年 12 月 17 日	北上尾駅開業	北上尾駅が完成し開業した。
平成 7 年 3 月	稲荷神社の再建	老朽化に伴い、本殿及び鳥居を現在のものに再建した。
平成 7 年 7 月 7 日	子ども神輿の購入	子ども神輿を新規購入した。
平成 9 年 4 月 1 日	福祉部の結成	「緑丘福祉部」を結成した。 福祉部長を町内会の役員に加えることとした。
平成 11 年 3 月 31 日	プリンス公園の撤去	契約期限満了により、プリンス公園が撤去された。 (跡地に P A P A 北上尾店等の商業施設)
平成 11 年 4 月 1 日	町内会役員職名の変更	町内会役員の職「衛生部長」「地区衛生」を「環境部長」「地区環境」に改正した。
平成 13 年 8 月 1 日	緑丘自主防災会の設立	緑丘町内会会員の全世帯及び会員事業所を会員として「緑丘自主防災会」を設立。
平成 19 年 4 月 1 日	町内会役員職名の変更	町内会役員の職「体育部長」を「青年部長」に改正し

年月日	出来事	概要
		た。
平成 26 年 11 月 20 日	新防災倉庫設置	上尾市東保健センター敷地内に自主防災会の防災倉庫を新設した。
平成 27 年 7 月 31 日	緑丘公民館の屋上陸屋根等、補修修繕工事完了	<p>緑丘公民館は、建築してから 42 年経過し、過去に一度屋上の防水工事を実施したが、平成 26 年 2 月の 2 度の大雪で、陸屋根の屋上に積雪し、水漏れ 2 階の和室天井より水がたれ、天井が落ちる状態になり、畳や襖にも影響し、同年 7 月に、上尾市集会所等整備業実施要望書を提出。</p> <p>平成 27 年 5 月 13 日に上尾市長宛に補助金等交付申請書を提出。同年 5 月 29 日、上市協第 68 号により補助金等交付決定通知書（補助金等交付規則第 8 条）が届き、株式会社島村工業の施工により、同年 6 月 10 日防水工事等修繕工事に着工。</p> <p>平成 27 年 7 月 31 日に完工し渡しを受けた。</p>

以 上